

# 社協だより

H29.8月

No.51

社会福祉法人

原村社会福祉協議会



長野県諏訪郡原村6649-3

原村福祉センター内

TEL 0266-79-7228

Fax 0266-79-7093

介護予防日常生活支援総合事業始めました！



▲6月8日は多肉植物の寄せ植え・体操しました。

## 主な内容

- ▶ 原村社協の新体制について ..... P.2
- ▶ 平成28年度 原村社協事業報告 ..... P.3
- ▶ 平成28年度 原村社協活動報告 ..... P.4
- ▶ 原村デイサービス通信 ..... P.5
- ▶ 原村ねこの手サービス通信 第4号 ..... P.6
- ▶ 行かざあ やらざあ 通信 ～原村の元気な取組紹介～ ... P.7
- ▶ 社協からのお知らせ ..... P.8



facebook  
はじめました！



たくさんの「いいね!」、よろしくお願ひします!

イベント情報等を

いち早くお届け！





▲副会長:五味 武雄



▲会長:清水 澄



▲副会長:五味 勇吉

6月22日の平成27年度決算等審議の評議員会において、改正社会福祉法の規定に基づき、今後2年間の社会福祉協議会の運営を担う理事が選出されました。更に同日、その理事の互選により正副会長が選出され、ひきつづき私たちが社協全般の運営経営の責任を担っていくことになりました。継続とはいえ改めてその責任の重大さに、身の引き締まる思いで一杯です。皆様方の暖かいご支援ご協力を、心からお願いする次第です。

社会福祉法が改正され本年4月1日から施行されているところですが、最大の改正点は、社会福祉法人は利潤追求に走ってはならないことが強調され、事業で得た果実は社会福祉充実のために、社会に還元しなければならないこととされました。従って非常事態に備えて蓄えてきた内部留保は、法定で控除されるもの以外は全て吐き出すよう迫られました。これは経営母体が、民間・公共の別なく、全ての社会福祉法人に適用されます。故にわが原村社協でも、5年間にわたる地域福祉充実計画を策定し、実施していくことになりました。今後この面での事業が入ってきますが、住民の皆様にはよろしくご理解をお願いいたします。

福祉は地域住民皆で作りに上げていくものであることが、今や社会通念となって来ています。ボランティアは暇のある人や、恵まれた人がやるものではなく、そこでの活動が充実した人生のための、自分も役に立っているという自己効力感や、人の笑顔に接することの自己肯定感を養うものという考え方が、一般化しつつあります。

社協はこうした面での活動のしやすさにも目を向けていかなければなりません。

今後ますます重要になる社協活動をよろしく申し上げ、就任のご挨拶といたします。

平成29年8月吉日  
会長 清水 澄

## 新しい事業が始まりました！

平成29年4月より諏訪広域でスタートした介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業という。）に着手するにあたり、原村社協では訪問型サービスAと生きがいサロン「ひばり」(通所型サービスA)を開始しました。

総合事業とは、高齢者の社会参加の促進や要支援状態になることを予防する事業を充実し、高齢者の自立を促進させる目的で国が定めた制度です。

訪問型サービスAと生きがいサロン「ひばり」の詳細につきましては、当社協のホームページを参照願います。

## 生きがいサロン「ひばり」を一部紹介

4月には、利用者8名で高島城へお花見に出掛けました。



2

5月には、公民館でよもぎ団子作り挑戦しました。



## 募金・会費報告

大事に使わせていただいております。

ご協力いただきありがとうございました！



### ○赤い羽根共同募金って？

長野県共同募金会へ集約され、県内の福祉施設や各市町村の社会福祉協議会などへ次年度の活動資金等として配分されます。

### ○原村での用途

- ・一人暮らし高齢者会食会
- ・親子レクリエーション事業
- ・希望の旅事業
- ・一人親家庭等児童激励会
- ・一日父親(母親)事業

計 1,053,501円



### ○社協会費って？

介護保険事業及び、地域福祉事業の運営費に活用しています。地域福祉の内容に関してはホームページをご確認ください。

計 2,301,769円

### ○日赤活動資金って？

日本赤十字の会員が納める会費のことです。日本赤十字社長野県支部に送金し、国際救援活動をはじめ国内の災害救護活動や社会福祉事業、救急法の講習会などの事業に使われています。



計 936,880円

### ○原村赤十字奉仕団の活動

原村総合防災訓練への参加・炊き出し研修会、熊本地震災害義援金街頭募金等を実施しました。

## 寄付物品報告

ご厚志に深く感謝し、地域福祉向上のために活用させていただきます。ご支援いただきありがとうございました。

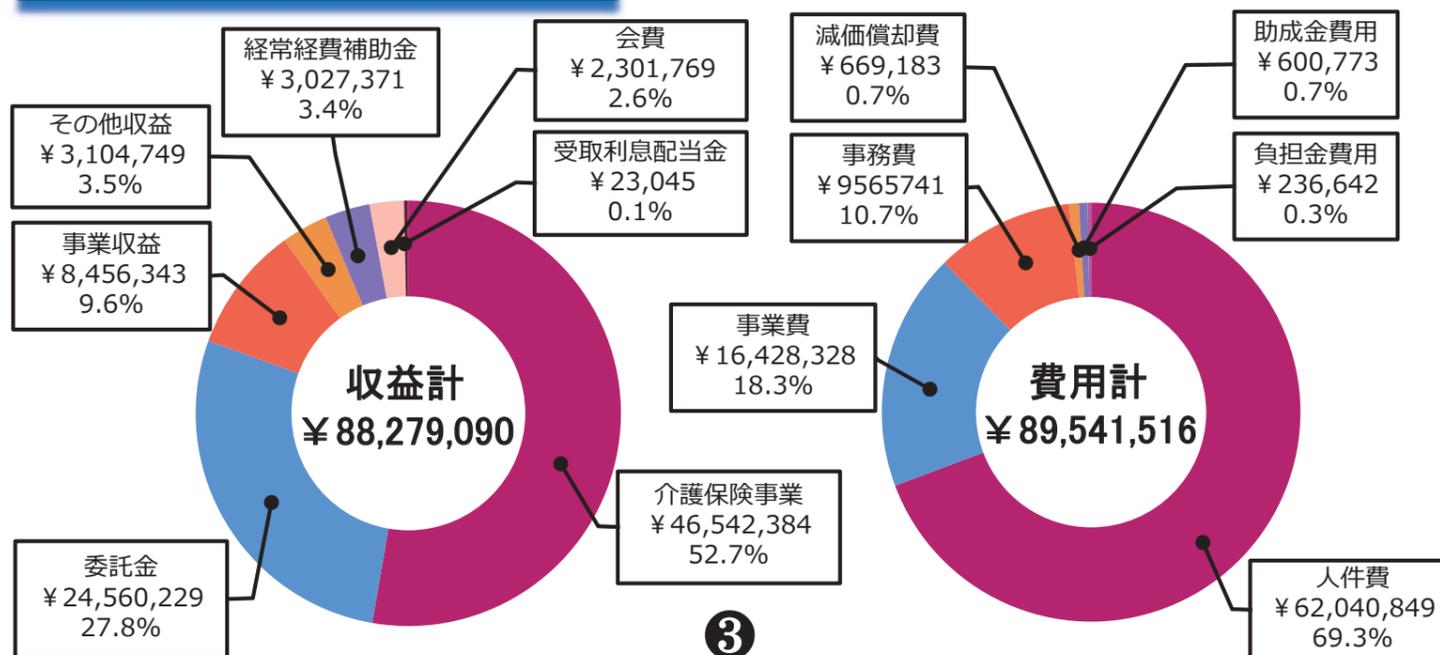
### 【寄付金】

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)  
菊池 作栄様 阿部 たかね様  
平出 留重様 堀内 綾子様  
ろうきん茅野支店様

### 【物品寄付】

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)  
清水 アヤメ様 伊藤 信恵様  
牛山 金冶様 小林 権八様  
永田 せつ子様 五味 けさ子様  
西澤 寛人・長谷川 寛子様

## 平成28年度決算報告



平成28年度  
活動報告

希望の旅事業



外出の機会が少ない障がい者の方を対象としたバスハイクの事業です。 昨年は、46名の参加で横浜中華街・山下公園・ぶどう狩りを楽しんでいただきました。

親子レクリエーション事業



親元を離れ、施設生活されている方々が正月休みの帰省時に、親子で参加し楽しんでいただくとともに参加者相互の親睦を深めることを目的とした事業です。 昨年は、27名が参加し、善光寺、岩松院、小布施町散策へ出かけました。

デイサービス通信



4月は、茅野市運動公園にお花見に出掛けました。



お花見の帰りに御柱展示場へ寄り道してきました。



8月は、夏祭りを開催しました。大学生、小学生が応援に来てくれました。



夏祭りでは、ヨーヨーつり、的当て、ビンゴ大会で商品をゲットしました。

一日父親・母親事業



一人親世帯を対象として、子供達に夏休みの思い出づくり等を目的とした事業です。 昨年は、32名の参加で竹島水族館、蒲郡オレンジパーク、土岐プレミアムアウトレットへ出かけました。

高齢者食生活改善事業



レシピ公開中



高齢者の方を対象に料理教室を開催いたしました。申込締切前に定員を満す大盛況となりました。寒天を使ったメニューでまんぷくになりました。



尺八演奏会では、民謡を口遊んで演奏者を盛り立てました。



大正琴演奏会では、簡易楽器を使って演奏に参加しました。

# 原村ねこの手サービス通信

2017年(平成29年)7月

原村ねこの手サービス運営委員会発行

第4号

依頼増えてます!

- ・子育て支援
  - ・草刈り
- 協力いただける協力会員の方は  
⇒TEL 79-7228  
(社協/中村)迄



## 会員さんの声

利用会員  
N.Sさん  
50代



ねこの手さんお世話になりありがとうございます。  
協力会員さんの清々しい笑顔に重病人を抱えて暗くなりがちな私たち。  
丁寧なお掃除だけでなく心まで明るくさせて頂き本当に感謝です。  
これからも支えて下さいね!

協力会員  
Y.Tさん  
40代



ねこの手の活動を通じて今まで知らなかった、地域の方々とつながれました。  
頼りにして下さることで、自分も支えられる気がします。

## 原村ねこの手サービスは発足6年に!

キャッチフレーズ~『ありがとう』『お互い様』の村を作ろう~

元気な中高年、60歳~も生涯現役でこれからは元気な高齢者等が支援の必要な皆さんを支援する時代です。

新緑も小枝の伸長と共に色濃くなりつつある今日この頃、皆様お元気でご活躍の事と思います。  
近年、住民同志による「共助の輪」が広がりつつあり、ねこの手事業の存在感が増してきております。  
今後とも会員皆様のご健康とご活躍を期待いたします。



ねこの手サービス運営委員長  
田中 今朝喜

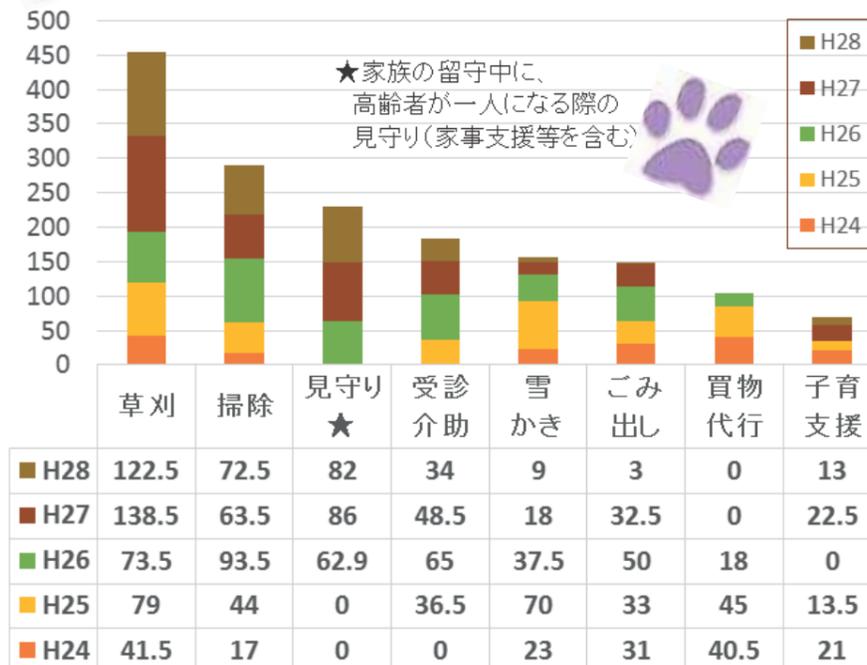
## ねこの手サービス 会員数

毎年、利用会員・協力会員合わせて20名余り増加中!

- ・協力会員数 44名
  - ・利用会員数 76名
- ※平成29年6月時点

## ねこの手サービス 実施内容

サービス総提供時間 ※平成24年5月~29年3月



## Q 高齢になっても元気に過ごすには?

A 「行かざあ(きょういく)」と「やらざあ(きょうよう)」が大事!  
きょういく・・・今日、行く所がある      きょうよう・・・今日、用がある



## 行かざあ やらざあ 通信 Vol.1

### 柏木 老人サークル

- 8名、85歳~92歳
- 月1回、月曜日11:30~15:00くらい
- 柏木公民館      ￥ なし(持寄)



柏木にかつてあった、裂き織りの会を母体としています。元々メンバーは13名いましたが、亡くなったり、施設に入った方もいます。サークル名は当時の公民館長さんが付けてくれました。

30年前から続くサークルなので、公民館長も敬意を払って、暖房や電気をつけて下さいます。

「これから音頭」という曲の替え歌で、メンバー作詞の「サークル音頭」をみんなで歌うのがお決まりです。

お昼は各自簡単に取ってきます。公民館に集まったら、ものづくりや、百人一首・トランプ・カルタ・あやとり・体操・歌・塗り絵など、その時に決めた物をするそうです。絵はがき得意な方、俳句得意な方、それぞれ特技が色々有り、内容に困ることはないそうです。その後、持ち寄った一品でお茶会をしています。

取材日は、13:30~15:00くらいまで滞在させていただきました。「お湯だて」という、農作業がひと段落したお祝いに甘酒を飲む風習に習い、参加者のお一人が作った甘酒をいただきました。

気の合う仲間と、笑いが絶えないひと時を過ごす・・・素晴らしい会にお邪魔させていただきありがとうございました。

## 行かざあ やらざあ スポット紹介

### ほっこり

毎週火・12:30~・もみの湯

運動機能向上のための体操や、工作等のレクリエーション、茶話会を実施。参加費は1回100円。入浴料は別料金。どなたでも参加可能。問い合わせは原村社協へ(79-7228)。

### オレンジカフェ

毎月第4金・13:30~・オルゴール

認知症の人と家族、地域の方々など誰でも気軽に参加し、悩みを相談したり「情報交換の場」「憩いの場」として集まる場所。コーヒー400円~。問い合わせは原村社協へ(79-7228)。

### いずみ

第1・3金・13:00~・福祉センター

住民参加型で体操を行うサロン。原村体操(棒体操)と、参加者で考えたレクリエーション(歌や一品持ち寄り会・節分豆まき・折り紙等)で楽しむ。問い合わせは原村社協へ(79-7228)。

原村の元気な取り組みをご紹介します。

# お知らせ

## 職員募集



- 職 種 : ① 訪問介護職員  
② デイサービス看護師
- 必要資格 : ① ヘルパー2級相当以上  
② 准看護師以上
- 労働日数 : 週3~5日  
※時間は要相談
- 賃 金 : ① 時給1,130円以上  
+資格手当等  
② 日給6,700円以上  
+資格手当等

問い合わせは、原村社協(79-7228)まで。

## 心配事相談

- 開催日 : 毎月第1日曜日  
時間 : PM1:30~6:00  
場所 : 地域活動支援センター  
2階相談室  
相談員 : 五味 勇吉  
清水 弘之

※詳しくは有線放送で  
ご案内いたします。



人生あっぱれ!

## 元気塾

専門の講師を招いて、健康や生活に役立つ内容の講演等を通して村民のみなさまに元気になっていただく企画を用意しました。これを元気塾と名付け、参加者を募集します。

第1回  
開催案内

2017/10/19(木)

🕒 18:00~20:00



無料



地域福祉センター  
多目的ホール

講師

池田 昌弘氏

NPO全国コミュニティライフサポートセンター

内容

講演『健康寿命を延ばす秘訣、  
社会参加を考える』

79-7228  
原村社協まで。  
問い合わせは、

## 原村ボランティア連絡協議会 への加入者大募集

ボランティア活動を進める団体及び個人相互の連携と、資質向上を図ると共に活動を通じて住みよい村づくりを推進することを目的とし、平成11年に設立されました。現在は、29団体が加入しています。

会費 必要なし ※ボランティア保険  
加入希望者は350円/人・年

加入条件 申込用紙を提出するだけ

問い合わせは、原村社協(79-7228)まで

## 原村ねこの手サービス 利用会員&協力会員募集



社協がつなぎ役となり低額有料の助け合いサービスのお手伝いをしてあります。高齢や障がいのある方、療養中の方、子育て中の方で日常生活の家事等の援助が必要な利用会員と、その支援をボランティア精神で提供していただける協力会員を募集しています

利用料 日中は600円/1時間

詳しくは、原村社協(79-7228)まで。